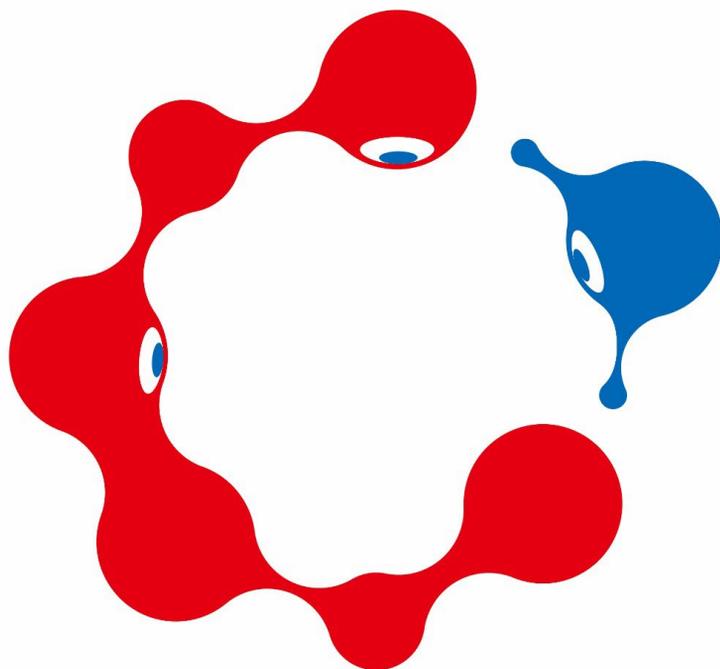


大阪・関西万博
インフォメーションリーフレット
～難病・障がいのある方とご家族へ～



2025年 5月
内閣官房 国際博覧会推進本部事務局

大阪・関西万博では、国・地域、文化、人種、SOGIESC(※)、世代、障がいの有無等に関わらず個々の価値観や個性を尊重し、大阪・関西万博を訪れる世界中の人々が利用しやすいユニバーサルデザインの実現をめざしています。

そのため、会場内の運営サービスに関する共通指標としてユニバーサルサービスガイドラインを作成しています。また、博覧会協会による建物や敷地の整備のみならず、各パビリオンの建設においても、ユニバーサルデザインの考え方に基づいて設計・建設がなされるよう、ユニバーサルデザインガイドラインが策定されています。このページでは、例として、ユニバーサルデザインガイドラインについて概説します。

※:SOGIESC(ソジエスク)とは、4つの性の構成要素(性的指向・性自認・性表現・性的特徴)の頭文字を並べたもの。

ガイドラインの適用範囲：参加国、国際機関、及び企業等が整備する施設(パビリオン等)

本ガイドラインの項目は多岐にわたりますが、個々の指標は、**推奨(Guide)**と**規制(Control)**の2つの基準のどちらかに分類されており、これらに基づいて各パビリオン等が建設されています。

推奨(Guide)：「～することが望ましい。」事項を示し、より安全かつ円滑な移動等の実現とともに、来場者の利便性の向上や快適な利用ができるように備えることが望ましい基準として定義する。

規制(Control)：「～すること」「～しなければならない」事項を示しており、法的拘束力の有無にかかわらず、遵守すべき整備基準として定義する。

(通路幅における記載ぶりの例)

より望ましい

G1-1：通路の幅は、車いす使用者どうしがすれ違える **2,000mm 以上**とすることが望ましい。

C1-3：通路の幅は、来場者の想定人員等に基づき、適切な幅を確保すること。
なお、**1,800mm以上**の幅は最低限確保すること。

最低限遵守

参考:本ガイドラインは、以下のような多様なニーズへの配慮をしつつ、多様な項目について記載されています。

(多様なニーズの主な例)

スムーズな移動がしにくい人、手腕による巧緻な操作・作業がしにくい人、視覚による情報が得にくい人、音声による情報が得にくい人、手話言語者、伝えること・理解することに配慮が必要な人、様々なニーズにより恩恵を受ける人(難病、一時的な病気の人など)

(記載されている各項目)

敷地内の通路(屋外の通路)、出入口、廊下等(屋内)、階段、傾斜路、エレベーター、エスカレーター、段差解消機、便所、客席、カムダウン/クールダウンルーム、飲食・物販エリア(カフェテリア、レストラン、物販店等)、表示板(標識)、視覚障がい者誘導用ブロック等、待ち行列エリア、ベビーケアルーム、祈祷室、造作設備(手すり・カウンター・自動販売機等)、内装等(内装・備品・その他の配慮)、避難設備等

施設整備に関する
ユニバーサルデザインガイドライン





ピクトの説明

- アクセシビリティセンター**
様々な配慮を必要とする方への総合サービス拠点です。
- 医療救護施設**
けがをした方や体調不良の方の応急処置をします。
- トイレ**
車いすをご利用の方などが利用できるバリアフリートイレです。
- こども用トイレ**
幼児用便器を設置しています。
- オストメイト対応トイレ**
専用の洗浄設備が設置されています。
- 介助用ベッド**
介護支援のためにトイレ内に設置されたベッドです。
- 迷子/ベビーセンター**
迷子、迷い人を保護する施設です。ベビーカーの貸出をしています。
- ベビーケアルーム**
おむつ交換ができます。
- 授乳室(女性用)**
女性専用の授乳室です。
- 授乳室(男女共用)**
どなたでも利用できる授乳室です。

- 案内所**
お客様へ情報提供を行います。
- 水飲み場**
熱中症予防などの水分補給にご利用ください。
- カームダウン/クールダウンルーム**
気持ちを落ち着かせたり、冷静になるためのスペースです。
- 休憩所**
疲れた時の休憩にご利用ください。
- 祈祷室**
祈り、祈祷、黙祷、瞑想、思索、物思いなど、精神活動にご利用ください。
- エレベーター**
リングに6カ所設置しています。
- エスカレーター**
リングに5カ所設置しています。
- e Mover 停留所**
会場内に6カ所あります。
- コインロッカー**
東ゲートと西ゲートの2カ所にあります。貴重品以外の手荷物を預けることができます。

--- e Mover 走行ルート

W 西ゲートゾーン

- トイレ**
- トイレ(リング上)**

すべてのトイレにはバリアフリートイレが併設されており、性別の区別なくどなたでも利用可能です。詳しくは情報面をご参照ください。

スタッフ・ボランティア

会場でのお困りごとはこのユニフォームのスタッフもしくはボランティアにお尋ねください。

● ゲート内ピクト / ○ 大屋根リング上ピクト / ■ ゲート外ピクト



Expo 2025

Osaka, Kansai, Japan

公式バリアフリーマップ

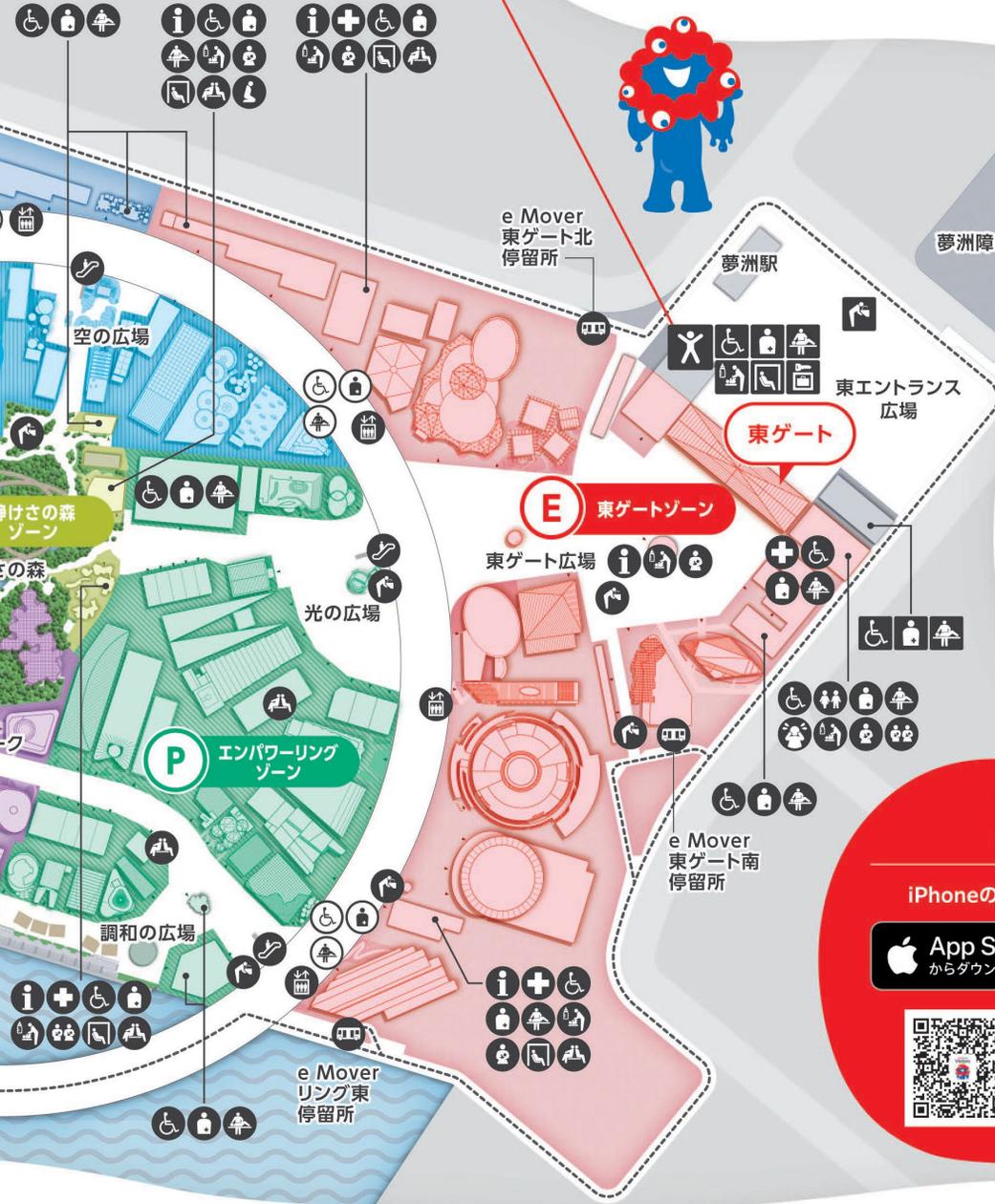
大阪・関西万博会場はバリアフリー化されており、すべての来場者に安心安全に楽しんでいただけます。

西ゲート

東ゲート

アクセシビリティセンターについて

 車いすや歩行補助器具等の貸出、筆談や手話による対応など様々な配慮を必要とする方への総合サービス拠点です。



夢洲自転車駐車場

夢洲障がい者用駐車場

e Mover

自動運転バスや走行中給電対応バスなどのEVバスに乗ることができ、万博会場内のルート走行をお楽しみいただけます。



万博公式アプリ

EXPO 2025 Visitors

iPhoneの方

Androidの方



会場サービスアテンダント

案内所等の屋内での案内業務や、賓客のアテンド、通訳業務に従事するスタッフです。



運営スタッフ

運営スタッフとして会場内の巡回や、各サービス施設での運営業務に従事しています。



会場ボランティア

会場内で来場者の歓迎や案内などを行うボランティアです。

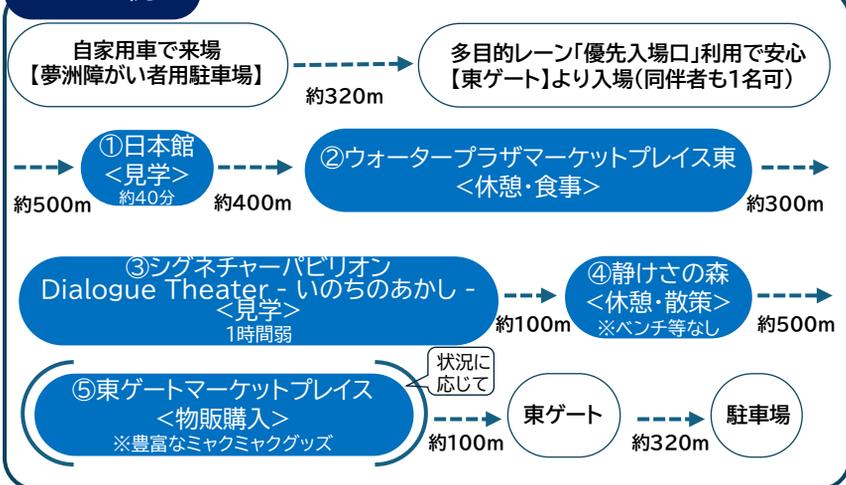


万博会場内コースのイメージ(全体像)

このページでは、大阪・関西万博会場内を巡るイメージをしやすいよう、仮のコースを設定しています。ご本人・ご家族のご希望やニーズに合わせ、どんな範囲なら楽しく会場内を巡ることができるか想像しましょう。

※掲載しているコースは規模感、距離感を分かりやすくするための目安です。海外パビリオンを含め、普段は味わえないような経験のできるコースを考えてみましょう。

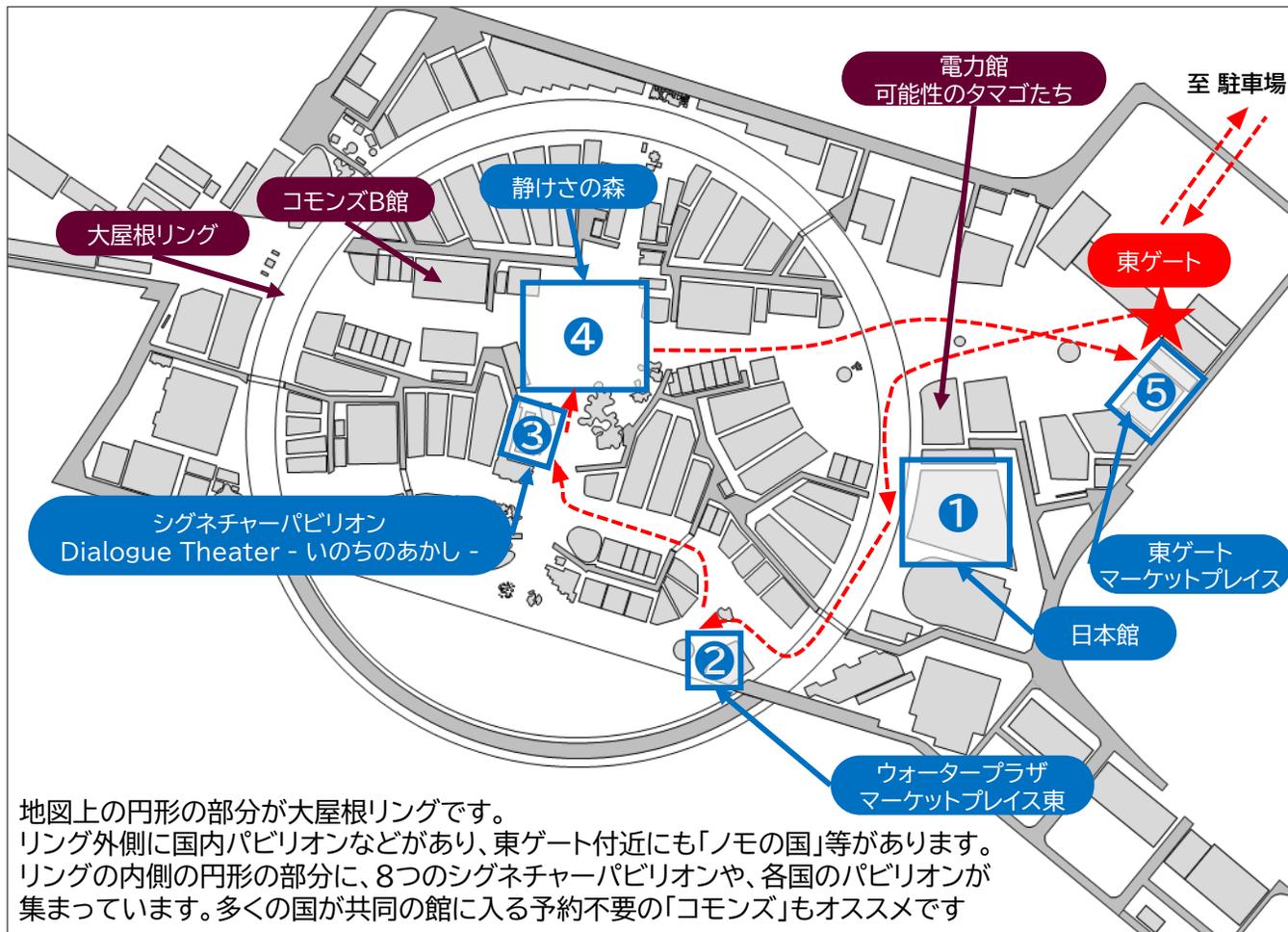
コース例



- 政府主催の日本館は、万博会場で出たごみをエネルギーとして活用するなどみどころ満載。
- 見学後はフードコートなどに入るウォータープラザマーケットプレイスでお食事など、少しひと休み。
- 万博の掲げるテーマ事業であるシグネチャーパビリオンで「いのち」に関する体験をした後は静けさの森をのんびりお散歩がおすすめ。
- 東ゲートマーケットプレイスは込み合っていない時を狙ってみて。

※このページで紹介したパビリオンのうち、上記①・③及び「電力館(可能性のタマゴたち)」については事前予約(抽選)が必要です。

いずれのパビリオンも車いす等をご利用の方でも不自由なくお楽しみいただけます。



地図上の円形の部分が大屋根リングです。リング外側に国内パビリオンなどがあり、東ゲート付近にも「ノモの国」等があります。リングの内側の円形の部分に、8つのシグネチャーパビリオンや、各国のパビリオンが集まっています。多くの国が共同の館に入る予約不要の「コモンズ」もオススメです

① 日本館



万博会場で出たごみをエネルギーに変換！いのちの循環を知る「生きたパビリオン」。

提供: 経済産業省

ごみが分解され水へと変える「プラントエリア」、藻類の持つ無限の可能性を紹介する「ファームエリア」、循環型ものづくりの考え方を学ぶ「ファクトリーエリア」の3つのエリアを回って「いのちの循環」を体感。

③ シグネチャーパビリオン Dialogue Theater - いのちのあかし -



対話シアター © Naomi Kawase / SUO, All Rights Reserved.

毎日異なるテーマで、その日、初めて出会う二人が対話する。来場者全員でそれを目撃する。

メイン会場となる対話シアターでは、毎回約10分間の対話が繰り広げられる。一人はスクリーンの向こう側。世界の何処かから参加。二人の会話に脚本はなく、期間中184日間、一度として同じ対話はない。観客は二人の対話を、自身の考えと比較しながら、映画を観るように鑑賞。

他の例: 大屋根リング



提供: 2025年日本国際博覧会協会

大屋根リングは、世界各国のパビリオン等をぐるりと囲み、一望できる全長約2kmの世界最大の木造建築物。

「多様でありながら、ひとつ」という会場デザインの理念を表す万博会場のシンボルで、日本の神社仏閣などの建築に使用されてきた伝統的な貫(ぬき)接合に、現代の工法を加えて建築している。

他の例: 電力館 可能性のタマゴたち



未来の様々なエネルギーの可能性について学べる。「タマゴ型デバイス」を携えて館内を巡る。核融合等の様々な発電技術、無線給電等の送電技術も紹介。

④ 静けさの森



提供: 2025年日本国際博覧会協会

会場の喧騒の中であって、ひととき静かで落ち着ける場所として整備。万博記念公園をはじめ、大阪府内の公園等から将来間伐予定の樹木なども移植し、森が構成。広さは約2.3ha、樹木本数1,500本。

他の例: コモンズB館

万博のサブテーマであるConnecting Lives(いのちをつなぐ)のもとに、各国が世界と課題を共有し、解決策を持ち寄った共同入居型パビリオン。

入居国: エチオピア、カーボベルデ、ガイアナ、ガンビア、コートジボワール、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジャマイカ、ジンバブエ、セントビンセントおよびグレナディーン諸島、ソマリア、タンザニア、チャド、中央アフリカ、ツバル、ドミニカ共和国、ナウル、ハイチ、パラグアイ、東ティモール、フィジー、バナン、ミクロネシア、モーリタニア、レソト

個別のバリアフリー整備のイメージ

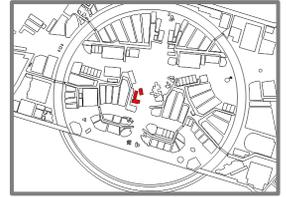
各パビリオンのバリアフリー整備について、イメージしていただきやすくするために、建物内の動線の例をお示しします。(掲載しているパビリオンは、あくまで一例です)。

〈パビリオン例①〉

シグネチャーパビリオン Dialogue Theater - いのちのあかし -

- 3棟の建物からなるパビリオンで、間は砂利道をイメージした通路で繋がれていますが、車椅子でも通行可能な仕様となっています。
- 館内各所に誘導スタッフがおります。
- 車いす・ストレッチャーをご利用の方はスタッフの誘導のもと、動線のご案内をさせていただきます。

シグネチャーゾーン



センサー情報

—

パビリオン全体配置図

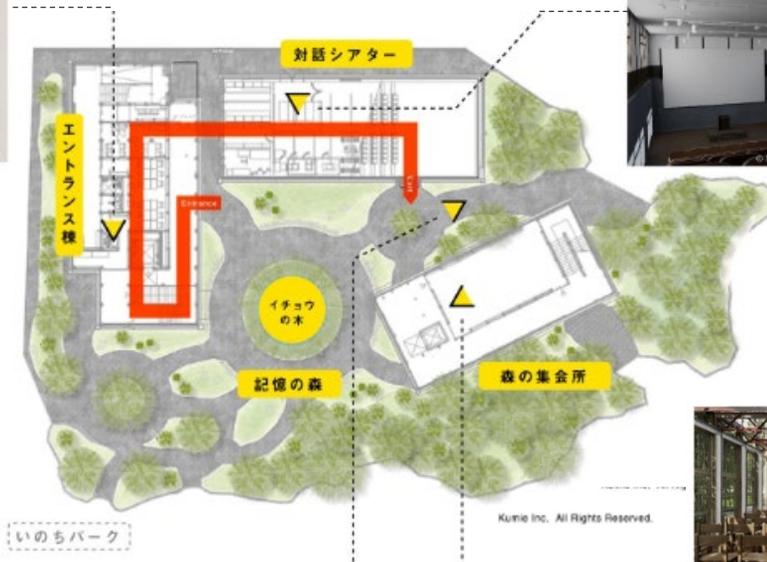
エントランス棟(ホワイエ)



対話シアター



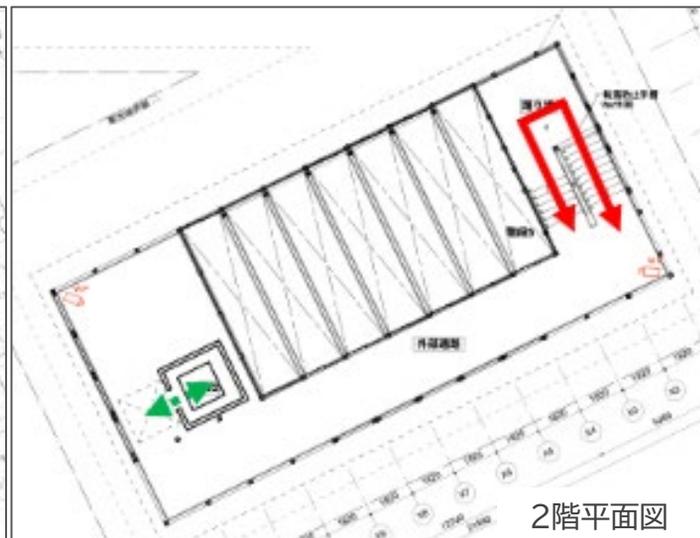
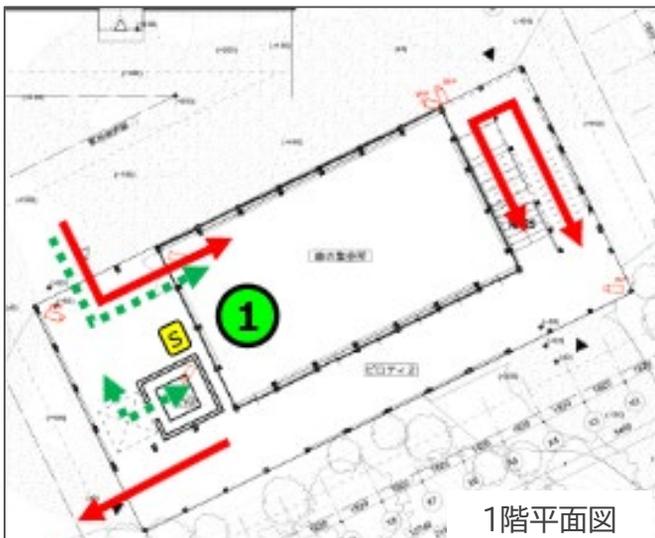
記憶の庭

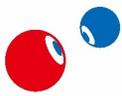


森の集会所



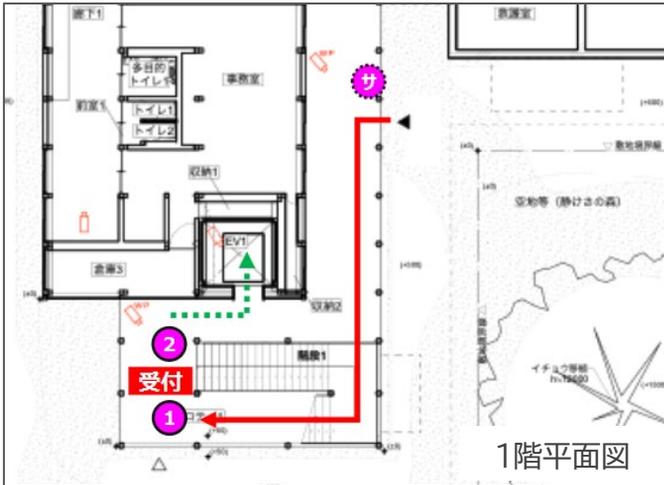
森の集会所(自由に入退場可能)





エントランス棟 対話シアター

【受付時間(各回開始30分前)～対話開始時刻まで】



約10m

【各回受付後～対話シアター入場まで】



← / 一般来館者
 ← / 車いす・ベビーカー
 ① ② サ ① / スタッフ
 S / スタンプラリー台



〈パビリオン例②〉

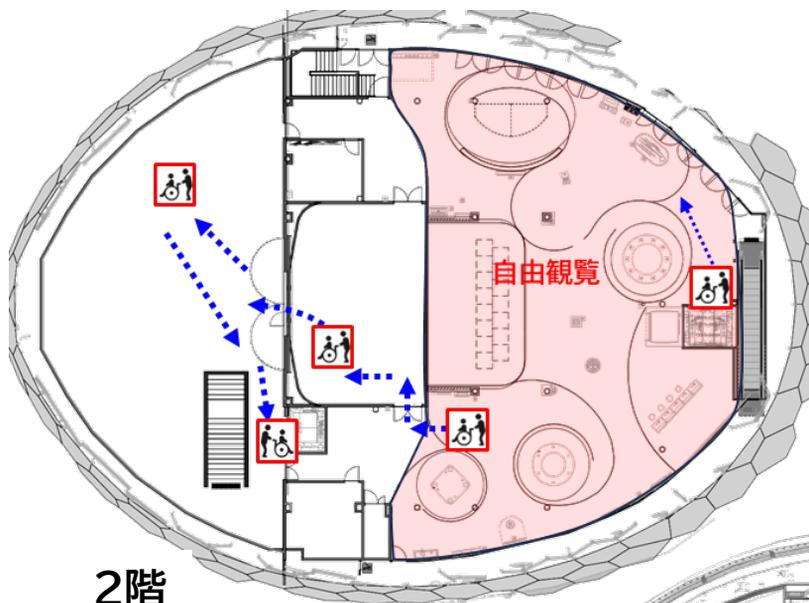
民間パビリオン 電力館 可能性のタマゴたち



- パビリオンの内部は3つのショーで構成されており、「タマゴ型デバイス」を首から下げて館内を巡ります。
- 館内各所に誘導スタッフがおります。
- 車いすをご利用の方はスタッフの誘導のもと、動線のご案内をさせていただきます。(ストレッチャーの方は、その大きさによっては当館のエレベーターに乗れない場合がございますので、個別にご相談ください)



パビリオン内動線



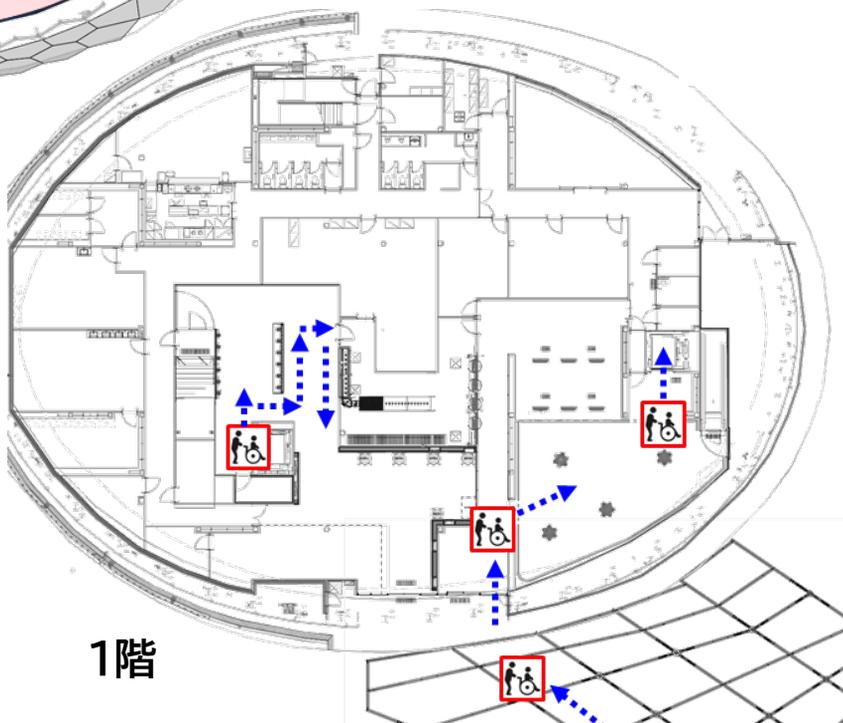
←..... 車いす動線

一般動線では1階から2階はエスカレーターでのご移動となりますが、車いすをご利用の場合はエレベーターをご利用いただけます。

2階



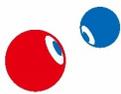
約10m



1階

(補助犬をお連れの方へ)

- 電力館では、大きな音の演出があるため、補助犬の入館はご遠慮いただいております。
- 補助犬は待機列底下でお待ちいただきます。
- お連れの方について、介助できるご家族がいる場合は一緒に入場頂き、お一人の場合は必要に応じて、スタッフが対応いたします。



〈他の例〉 大屋根リング



提供: 2025年日本国際博覧会協会



提供: 2025年日本国際博覧会協会



提供: 2025年日本国際博覧会協会

リング全体像

大屋根リングには、図のように、計6か所のエレベーター、5か所のエスカレーターを設け、リング上へのアクセスしやすいようになっている他、バリアフリートイレなどもリング上に完備しています。是非、上からの眺望や開放感を味わいながら、「多様でありながら、ひとつ」という理念を感じてみましょう。



チケット購入

①万博IDを登録

大阪・関西万博の様々なサービスにログインする際に利用するID



②入場チケットを購入

対象者・利用期間・時間帯・料金が異なる複数のチケットがある



③来場日時予約

購入だけでなく来場日時の予約が必要(※)
交通手段に応じて入場ゲートを選択
※ 3回まで日時の変更が可能



券種	入場期間・回数	発売期間	大人(満18歳以上)	中人(満12-17歳)	小人(満4-11歳)
特別割引券	会期中 いつでも1回	会期終了まで	3,700円	2,000円	1,000円
一日券			7,500円	4,200円	1,800円

*「特別割引券」:障がい者手帳等をお持ちの方及び同伴者(介助者)1名が購入できます

*その他のチケット種類については、公式サイトをご確認ください



会場アクセス

○自家用車でお越しの場合

身体障がい者・車いすをご利用の方など移動に配慮を要する方は、万博会場(東エントランス広場)に隣接する、夢洲障がい者用駐車場をご利用いただけます。

自家用車を利用される方は、前日までに事前予約が必要です。

○他の会場アクセス方法

その他に、Osaka Metro中央線、桜島駅シャトルバス(車椅子要予約)、UDタクシーがご利用いただけます。

予約サイト



入場ゲート

入場ゲートには、障がいのある方、車椅子の方が通行し易いよう「優先入場口」を設けており、付き添いの方も同時入場の場合に限りご利用頂けます。

なお、障害者手帳等をお持ちの方と同伴者(介助者)1名が購入できるチケットである「特別割引券」でのご入場の場合、障害者手帳をご提示頂くことがございますので、ご持参のうえご来場下さい。

医療救護施設(診療所・応急手当所)

会場内で体調が悪くなったり、けがをしたときは近くのスタッフや警備員にお問い合わせください。診療所および応急手当所で応急措置を行います。

	常駐	箇所数
診療所	医師・看護師	3
応急手当所	看護師	5

運営時間: 9:00~22:00

※夕方以降は、以下のとおりの体制で運営します。

- ・16:00に、5箇所の応急手当所のうち、西ゲート応急手当所を閉所。
- ・16:30に、3か所の診療所のうち、東ゲート診療所を応急手当所に変更して運営を継続し、リング北診療所を閉所。
- ・よって、16:30以降は、診療所は1か所(西ゲート診療所)、応急手当所は5か所(北西応急手当所、南西応急手当所、静けさの森応急手当所、南東応急手当所、東ゲート応急手当所)にて対応。



トイレ・ベビーケアルーム

バリアフリートイレ・オールジェンダートイレなどの各種トイレ、おむつ交換所や授乳室など各種設備の位置については、博覧会協会のホームページよりご確認ください。



アクセシビリティセンター

車いすや歩行補助器具等の貸出や、筆談や手話による対応など様々な配慮を必要とする方への総合サービス拠点を東ゲート付近、西ゲート付近に設置しています。

- アクセシビリティセンターにおけるサービス例
- ・車いす・歩行補助器具貸出サービス
- ・アプリを活用した筆談(しゃべり描きアプリ)
- ・遠隔手話通訳サービス
- ・各種マップ(バリアフリーマップ等)の提供
- ・ヘルプマークの配布



カームダウン/クールダウンルーム

来場時に気持ちが不安になったり、パニックになってしまった時に落ち着けるスペースになります。場内8か所にご用意しております。



※画像はイメージです。

各種施設について

アクセシビリティセンター、カームダウン/クールダウンルーム、医療救護施設、迷子/ベビーセンター等各種施設の詳細

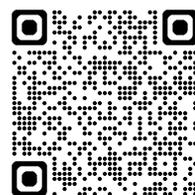


各種会場マップ

博覧会協会では、通常マップに加え、バリアフリー情報を掲載したバリアフリーマップや光や音、におい等、感覚に関する情報を掲載したセンサーマップを公表しています。

※バリアフリーマップ及びセンサーマップについては、東ゲート広場案内所、西ゲート施設案内所、東ゲートアクセシビリティセンター、西ゲートアクセシビリティセンターで無料で配布しています。

※バリアフリーマップは、このリーフレットの4ページ、5ページに掲載しています。



お食事の制限のある方へ

来場者向けポータルアプリ「EXPO 2025 Visitors」では、店舗ごとにアレルギー対応メニューの有無などの情報を検索することができます。

※ EXPO 2025 Visitorsは、上記の他にも会場マップや交通情報等閲覧できるアプリです。



EXPO 2025 Visitors

▼iOS



▼android



視覚障がいのある方へ

● shikAI(シカイ)

視覚による情報が得にくい人に向けた移動を支援する音声ナビゲーションアプリです。会場内の点字ブロックに設置された2次元コードをスマートフォンのカメラで読み込むことで、点字ブロックの分岐点をどちらに進むべきか、ルート音声ガイドを実施します。

▼iOS



● NaviLens(ナビレンス)

視覚障がい者の移動を支援する多言語対応の音声情報提供アプリです。会場内各所に設置された2次元コードをスマートフォンのカメラで読み取ることで、位置情報や目的地までの距離などをお知らせします。

▼iOS



▼android



補助犬をお連れの方へ

補助犬を同伴して各施設に入館できます。その際、補助犬に苦手なこと(例:大きな音、匂い等)がある場合は、各館の入口にてご確認ください。詳細は博覧会協会ホームページをご確認ください。



障がい等を理由に来場を諦めていた方へ

● LET'S EXPO(レッツエキスポ)

行くことを諦めていた人(高齢者や障がいのある方等)に大阪・関西万博を楽しんでもらうため、LET'S EXPOスタッフが会場内の車いす移動サポート / 視覚障がい者移動サポートを実施いたします。(事前予約制)

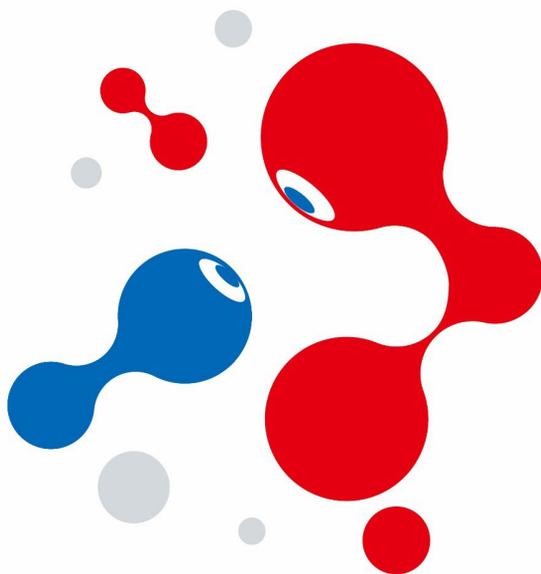


ご自宅等から万博を楽しみたい方へ

● バーチャル万博

夢洲での万博開催期間に合わせ、インターネット上ではバーチャル万博を開催しており、現地と同様に万博の様々なコンテンツをアプリで楽しむことができます(バーチャル会場は、入場料無料)。





ユニバーサルサービス・サポート(協会HP)

本冊子で紹介した各種インフォメーションの内容も含め2025年日本国際博覧会協会のホームページではユニバーサルサポートについて各種情報を掲載しています。



大阪・関西万博 公式SNS



お問い合わせ先

○ 本冊子に関すること

内閣官房 国際博覧会推進本部事務局
TEL:03-3519-3614

○ 万博会場におけるバリアフリーに関すること

大阪・関西万博 総合コンタクトセンター
TEL:0570-200-066

(受付時間：午前9時から午後10時まで)
※会場内でのお問い合わせは最寄りの案内所まで。